

研究課題別事後評価結果

1. 研究課題名： 辞書式順序に基づいた文字列データ処理法の構築
2. 個人研究者名
中島 祐人（九州大学大学院システム情報科学研究院 助教）
3. 事後評価結果

本研究は、辞書式順序に基づいた文字列構造を対象とした。文字列処理におけるこれまでの辞書式順序の利用は、暗に固定された順序の上で文字列を整列することに過ぎなかった。しかし、辞書式順序に基づいて定義される文字列構造は、その順序が異なれば一般に構造も異なる。この特徴に注目し、本研究では、固定された辞書式順序にとらわれない文字列データ処理法を構築することを目指した。文字列の辞書式順序による文字列アルゴリズムやデータ構造の最適化問題に対して、辞書式順序による最適化問題の理解と厳密解法の開発、厳密解法の開発を支える文字列構造の数理的性質の解明の二つのテーマに取り組んだ。例えば、サイズ比のタイトな上下界や非自明な下界をはじめて明らかにすることに成功している。他の ACT-X 研究者とも共同研究を行い、成果を出すことができた。今後は、当該分野の中だけでなく、関連する外の分野における本研究の意義や位置づけなどについても考えることにより、研究の幅をさらに広げていくことが期待される。